

ポイント 多品種少量生産や高精度化など、多様な時代のニーズに応え、難削材の切削加工技術による高付加価値製品を提供

- 「目指せ多能工」をモットーに、ジョブローテーションを実施。将来を担う人材確保と多能工の育成
- 高硬度な難削材の切削加工技術による高付加価値な製品を提供。国内製造業の競争力向上に貢献
- 大手鉄鋼メーカーとの取引の中で培われた技術力。最も厳しい品質管理に対応

企業基本情報

所在地	北海道室蘭市東町3丁目1番4号
電話/FAX	0143-44-2888/0143-46-3841
URL	なし(参考) http://www.city.muroran.lg.jp/monozukuri/05.html
代表者	代表取締役 永澤 優
設立	1956年
資本金	2,600万円
従業員数	43人



会社概要

同社は1956年の設立以来、大手鉄鋼メーカーから受注する産業機械部品などの製造で技術力を磨いてきた。インコネル、ハステロイ等の高硬度難削材の大物部品加工や自動車メーカー向け精密金型の高精度切削加工を得意とし、鋼材の熱処理から機械加工、仕上げ、組立てまでを一貫して手掛けている。また、三次元測定機を使用した精密検査も同社で行っており、1,000分の1の寸法精度で保証できる体制を整えている。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

» 将来を担う人材確保と多能工の育成

「目指せ多能工」をモットーに単能工だけでは無く、数種類の加工機に対応可能な技能を身に着けさせる事を基本とし、社員が自主的に技術力の向上を目指す雰囲気が社内に形成。この取組により、設備の稼働状況により他工程へのヘルプが可能になる事も同社の強みとなる。北海道立室蘭高等技術専門学院や室蘭工業高等学校から毎年インターンシップを受け入れており、卒業生を積極的に採用。ベテラン技能者から次代の技能者への技術伝承に繋げており、高い技能を有する技能者を多数育成。



同社の職業訓練指導員による測定具講習

» 高硬度な難削材の切削加工技術による高付加価値な製品を提供

同社は高強度、高耐熱、軽量化など高い付加価値を追求される分野で使用される高精度な難削材（インコネル、ハステロイ、チタン合金等）の複雑形状加工技術を有しており、防衛産業等にも需要先を広げている。汎用機から最新鋭のNC工作機械を駆使し高度なプログラミングから切削条件、工具の選定等に関して、蓄積したノウハウを持つ。顧客のニーズに即した切削加工の高効率化等の要求をクリアする事で、高付加価値化をもたらし、国内製造業の競争力向上に貢献する取組を行っている。



大型マシニングセンタによる加工業

» 大手鉄鋼メーカーとの取引の中で培われた技術力

同社は世界的に権威のあるASMEスタンプの使用資格を有する大手鉄鋼メーカーから取引認定を受けており、厳しい品質管理の中、部材供給を行うなど、品質と製造技術、品質保証体制は顧客からも高い評価を得ている。また、切削工具を製作していた経験もあり自動車メーカー等から特殊工具の製作を含む加工依頼もされてる。希少技術を持った企業として信頼を受け、コスト、納期の面でも優位性を発揮する。これらの技術の蓄積により他社には難しい製品の製作も受注している。



5軸制御マシニングセンタによる加工